

IMpower130およびIMpower132の統合解析データベース研究

研究目的およびその内容

本研究は、高齢者や腎機能低下などの背景を有する患者さんに対して、プラチナ製剤をふくむ化学療法とアテゾリズマブ併用療法の有効性および安全性の評価を行うことを目的として実施します。過去に実施した化学療法未治療の扁平上皮がんを除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者を対象とした国際共同治験であるIMpower130試験およびIMpower132試験のデータを用いて統合解析を行います。

研究実施期間

2023年5月1日から2024年12月31日までを予定

研究に用いる情報

IMpower130試験またはIMpower132試験に対して、参加の同意がご本人（または代諾者）より書面で得られている方から、治験参加によりご提供頂いた背景情報、肺がんの情報、治験開始後の治療情報、検査結果、有効性・安全性に関する臨床データを利用致します。

すでに取得済みの情報を利用するため、追加の情報の取得はありません。

また、本研究では、氏名や住所といった個人を直ちに特定できる情報を取り扱うことはありません。

本研究で得られた結果の利用

本研究で得られた結果は、中外製薬株式会社で将来別の研究を実施する際に、参考データとして利用される可能性があります。また、本研究の結果は、学会、論文等で公開されたり、公共のデータベースに提供されたりすることがありますが、その際も、氏名や住所といった個人を特定できる情報が公開されることはありません。

研究責任者

中外製薬株式会社 岩澤 俊一郎

2023年5月8日作成